

## 柏木川 4 遺跡土坑墓・旧河道出土品

### ■ かしわぎがわ 4 いせきどころぼ・きゅうかどうしゅつどひん

恵庭市指定文化財

指定年月日 平成 25 年 5 月 7 日

所有者 恵庭市教育委員会

所在地 恵庭市郷土資料館



56 点 (石器 1 土器 5 土製品 2 繊維製品 48)

年代 縄文時代後期中葉～晩期後葉

(約 3,000 年前)

平成 17～18 年度、市内柏木町を流れる柏木川の河川改修事業に伴い、柏木川 4 遺跡で(財)北海道埋蔵文化財センター(当時)が発掘調査を実施しました。調査によって縄文時代晩期後葉の土坑墓群が発見され、副葬品として土器、土製品などが出土しました。とくに手形付土製品と足形付土製品は希少性と縄文時代の親子の強い結びつきを示す資料として貴重です。

また、泥炭層から出土した織物は、縄文時代の布製品としては最も残存状態が良く、その製作技術の高さから世界的に貴重な資料といわれています。日本列島における縄文時代の服飾を考えるうえでも貴重な考古資料です。

